（別紙）

令和８年 12 月定例会議　一般質問

５番議員　武井　正広

町長１期目の総括と２期目へ向けた決意を問う

山神町長は、就任にあたり「もっといくぜ！開成、好循環でみんな笑顔に！」を掲げ、「住みたい、住み続けたい、戻ってきたい町」の実現に向けて、子育て、教育、行政のデジタル化、地域づくり、防災、高齢者施策、企業誘致や財源確保などの政策を示してきた。

この３年８か月の間、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化など、国際情勢や社会経済環境は大きく変化し、物価高騰などにより、町民生活や町政に新たな課題が生じた。こうした中、令和７年１月には第六次開成町総合計画が策定され、「人と地域が輝き、笑顔と躍動感あふれるまち・開成」を将来都市像として、８年間のまちづくりの方向性が示された。

そこで、１期目の任期満了を来年４月に控え、次の３項目について伺う。

１　就任時に掲げた公約はどこまで達成できたのか。成果と課題を含めた１期目をどう総括しているのか。

２　１期目の実績や第六次開成町総合計画の推進を踏まえ、今後の町政運営において重点的に取り組むべき課題をどのように捉えているのか。

３　今後の町政運営における重点課題の解決に向けて、２期目に挑戦する意欲はあるのか。その決意を伺う。